

県道大社日御碕線の崩落について(1/2)

<令和6年8月20日 16:00現在>

県道大社日御碕線において、令和6年7月9日豪雨により道路が崩落したため、全面通行止めによる交通規制を行っています。

地権者様のご厚意、ご協力により、令和6年8月11日午前9時から私有地を活用し、日御碕地区住民等の指定車両に限定した通行が可能(下記_図中の黒線)となっております。

このたび、土質調査や検討が整い、一般車両(大型車両※を除く)が片側交互通行可能なルート(下記_図中の赤線)を決定し、令和6年9月中旬の完成を目指して工事着手しました。

- ・ 発生日時：令和6年7月9日(火)17:00ごろ
- ・ 発生場所：出雲市大社町日御碕地内(位置図参照)
- ・ 被災規模：延長=50m程度、幅=5m程度、高さ=50m程度
- ・ 通行規制：全面通行止(孤立地区:解消)
- ・ 今後の対応：大型車両※が通行可能な仮設迂回道路の整備については、ルート検討を進めます。

※大型車とは、「車両総重量8トン以上または最大積載量5トン以上」の車両をいう。



位置図



図. 観光客等を含む一般車両(大型車両を除く)の通行が可能なルート

県道大社日御碕線の崩落について(2/2)

島根県出雲県土整備事務所

担当 企画調整スタッフ 統括調整監 森脇

電話 0853-30-5542



仮設迂回道路状況写真(令和6年8月14日 撮影)



仮設迂回道路状況写真(令和6年8月14日 撮影)



仮設迂回道路状況写真(令和6年8月14日 撮影)



仮設迂回道路状況写真(令和6年8月14日 撮影)